

「すべての子どもが愛されて育つために」

～親子支援から里親、特別養子縁組など様々な家族のかたちを考える～

基調講演 1 「特別養子縁組で得た幸せ」

基調講演 2 「真に子どもを大事にする
国を目指して」

瀬奈 じゅん

(元宝塚歌劇団・養親当事者)



プロフィール

2005年宝塚月組トップスター。2009年宝塚歌劇団を退団後、女優として活動中。今年、特別養子縁組で赤ちゃんを家族に迎えたことを発表した。

塩崎 恭久

(衆議院議員・前厚生労働大臣)



プロフィール

1975年東大教養学部卒、日本銀行入行。1982年ハーバード大学大学院修了。1993年衆議院議員初当選。内閣官房長官等を歴任し、2014年～17年厚生労働大臣。

日 | 2018年9月3日 (月)
時 | 13:30～16:30 (開場: 13:00)
場 | よみうり大手町ホール
所 | 東京都千代田区大手町1-7-1

500名様

先着順 無料

手話通訳

パソコン文字通訳あり

主催：日本財団 共催：読売新聞社

後援：厚生労働省 (予定)、子どもの家庭養育推進官民協議会

13:30～13:35 開会挨拶 笹川 陽平 (日本財団会長)

13:35～13:40 来賓挨拶 厚生労働省

13:40～14:10 基調講演 1 瀬奈じゅん (元宝塚歌劇団・養親当事者)

14:10～14:40 基調講演 2 塩崎 恭久 (衆議院議員・前厚生労働大臣)

15:00～16:30 パネルディスカッション

コーディネーター：猪熊 律子 (読売新聞東京本社編集委員)

パネリスト：奥山 眞紀子 (国立成育医療研究センターこころの診療部統括部長
・日本子ども虐待防止学会理事長)

藤林 武史 (精神科医師・福岡市子ども総合相談センター所長)

中村 みどり (CVV副代表・NPO法人キーアセットソーシャルワーカー)

高橋 恵里子 (日本財団公益事業部国内事業開発チームリーダー)



※フォスタリングマークは里親普及のためのシンボルです。

